

地域人材ネット

- ①中山間地域を担う人材養成塾「とっとりふるさと元気塾」「とっとりふるさとリーダーアカデミー」の企画運営
- ②全国の地紅茶をテーマにした地域づくりの企画・プロデュース

藤原 一輝 (ふじわら かずき)

合同会社コミュニティデザイン工房 ・ 紅茶の会 代表



○ 登録者情報

所在地

鳥取県鳥取市

略歴

<受賞歴>

- ・大阪府主催大阪産業デザインコンテスト入選(1978年)
- ・鳥取県第1回鳥取デザイン賞グランプリ受賞(1992年)
- ・富山県主催富山プロダクトデザインコンペティションデザイン優秀賞受賞(1995年)
- ・経済産業省主催グッドデザイン賞受賞家電情報機器部門(1998年～2005年)
- ・日本デザイン振興会主催グッドデザイン賞受賞地域づくり部門、全国地紅茶サミットプロデューサー(2019年)

<登録歴>

- ・鳥取県ジゲおこし団体協議会コーディネーター(1994年～2003年)
- ・鳥取県地域づくりセンター運営委員、副会長(2003年～2012年)
- ・鳥取市世界かにフェスティバル実行委員(1995年)
- ・和歌山県本宮町「元気あるまちづくりをみんなで進める協議会」顧問(1996年～2000年)
- ・鳥取県東伯町世界・梨ドリーム博覧会企画委員(1996年)
- ・鳥取県智頭町「第2回全国酒蔵トラストサミット」実行委員(1996年)
- ・鳥取県「とっとり夢みなと博覧会(ジャパンエキスト)」市民プロデューサー(1997年)
- ・とっとり国民文化祭「ふるさと～食の祭典」実行委員長(2002年)
- ・鳥取市歴史的建造物活用方策検討委員(2003年)
- ・鳥取県経営革新アドバイザー登録(2009年～)
- ・鳥取県広報連絡協議会企画調整マネージャー(2010年)
- ・鳥取市中山間地域人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」事務局長(2011年～2019年)
- ・鳥取市中山間地域人材養成事業「とっとりふるさとリーダーアカデミー」事務局長(2020年～)

著書・論文等

- ・「ニッポンの地紅茶完全ガイド」監修、(株)榎出版社(2019年)地紅茶の歴史文化、450種類以上の地紅茶紹介
- ・「鳥取県まるごと読本改訂版」編集協力、今井出版(2016年)鳥取県を紹介する書籍の改訂版
- ・「鳥取県まるごと読本」編集デザイン、今井印刷株式会社(2011年)鳥取県を紹介する書籍
- ・「とっとりイズム」編集、鳥取県企画統計課(2003年)データから鳥取県を見た書籍
- ・「21世紀を拓く地域づくり読本」共著、図書出版文理閣(2002年)地域づくりに取り組む全国の活動者を紹介
- ・「とっとり〇美味しい」編集デザイン、鳥取県教科図書販売(2002年)鳥取県の食を紹介する書籍
- ・「とっとり大好き 鳥取県あれこれブック」デザイン、鳥取県教科図書販売(1990～1992年)鳥取県を紹介する書籍
- ・「カルチャー食」編集デザイン、株式会社スペース企画(1989年～2002年)山陰初の食べ歩きガイドブック

①中山間地域を担う人材養成塾「とっとりふるさと元気塾」「とっとりふるさとリーダーアカデミー」の企画運営

②全国の地紅茶をテーマにした地域づくりの企画・プロデュース

取組の内容

①人材養成の事業として、「とっとりふるさと元気塾」を2011年～2019年度の9年間運営、2020年度から「とっとりふるさとリーダーアカデミー」を運営推進しています。鳥取市主催。目的は、地域住民のモチベーション・やる気を高めることです。課題解決の為のスキルの向上や専門性を高める講座・ゼミを開催することで、地域住民の自発的な活動や実践につなげます。取組みテーマは、多様な内容を取り上げています。特産品開発や商品開発と6次産業化、空き家や遊休施設の利活用、地域活性化イベントの開催、耕作放棄地の再生、関係人口増に繋がる交流の推進、共助交通や地域サロンの開設など地域コミュニティの維持管理などです。

②1993年に紅茶の会を設立、紅茶をテーマに地域づくりをしています。1998年に鳥取県大山町で国産紅茶の開発に成功し、「とっとり紅茶」を販売しています。この国産紅茶のことを地紅茶と私が名付けました。日本では、1878年(明治10年)頃から1971年頃まで国策として外貨獲得のために紅茶を生産した歴史があります。2002年から「全国地紅茶サミット」というイベントを毎年開催し、2020年に東京檜原村で第19回目のサミットを開催しました。生産者と地域住民、流通関係や企業、自治体を巻き込んだもので、情報交換会や地紅茶の飲み比べ、講演会や生産者セミナーなどを実施することで、開催地域の活性化に貢献しています。2019年には「地紅茶学会」を設立し、研究会や人的交流を通じて持続可能な地紅茶の実現を目指しています。また2019年度のグッドデザイン賞を受賞しました。



リーダーアカデミーゼミのワークショップ



地紅茶サミットの開催

実績

①「とっとりふるさと元気塾」への参加者数は、のべ人数で3,119人です。2014年度より地域活性化に取り組んだ活動実績のある人や活動意欲が高い人を「地域のリーダー」として認定していますが、6年間で275人の認定者が誕生しました。さらにそのリーダーの中から優秀な活動者をスーパーリーダーとして認定し、3年間で31人の認定者が誕生しました。地域リーダーの活動は、特産品の開発から地域活性化イベントの企画開催、地域コミュニティの維持管理など多岐に渡っています。特産品開発の分野では、塾を通じてマドンナ隊という活動団体が結成され、地域の餅米を使った「やわらか餅」の開発が成功し、全国から注文が入る商品に育ちました。また活性化イベントでは、鳥取の因州和紙を活用した巨大クリスマスツリーを作成し施設や図書館、JR鳥取駅などで7年間毎年展示を実施しています。最大の特徴は10年にわたり地域住民がリーダーとして参加し地域の課題解決に取り組んでいることです。

②紅茶の会を設立し28年になります。国産紅茶を「地紅茶」と呼び、2020年度の調査で全国の地紅茶生産地が819カ所に増えました。2008年から統計を取っていますが、9倍以上に増えました。また2002年から始まった「全国地紅茶サミット」が、2021年度に20回目（鹿児島開催）を迎えます。1日3,000人を集めるイベントに成長しました。地紅茶の生産量も、20年前は200kg程度でしたが、現在、推定ですが全国で1000t(1,000,000kg)以上に成長しており、今後も増加すると思います。品質面では、海外のコンテストで金賞を取るなど評価が高く、海外へ輸出する生産者が増えています。

工夫した点や苦労した点

①人材養成の要点は、地域住民が自身で考え自主的に行動するように仕向けることです。地域のことを自分自身が自身の問題として自発的に、自然に捉えるようにならないと何も実現しません。そのために、気づきやモチベーション、やる気につながるあらゆる方法を提示し学びます。地域住民ひとりひとりに真摯に向かい全力でぶつかれるように、常に準備して臨んでいます。

②紅茶バカにならないことです。どんなことでも専門性を追求すると、難しくなって本質を見失います。目的は、地紅茶の文化を1人でも多くの人に知ってもらい、お茶生産者の販売に繋げることです。その為に重要なことは、マーケットインという考えです。どうすれば地域の魅力を伝えることができるのか、常に考えて対応しています。

ひとことPR

①人材育成で最も大切にしていることは、ひとり1人の満足感、納得感を大切にすることです。やって何かを達成できれば楽しいはずですが、難しい言葉より、実践して得られる確かな実感と楽しい気持ちを持ち続けることです。

②紅茶は世界のあらゆる人が繋がっている唯一の飲み物です。視点を狭いローカルという地域から離れて、グローバルな世界に広げましょう。地紅茶で世界平和を実現していきたいと思っています。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	○ 中心市街地活性化
○ 6次産業化	○ 空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
○ 地域交通	地球温暖化対策
○ 集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	○ その他 オーガニック紅茶の推進
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	○ その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	○ 空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

紅茶の会	kouchanokai.jimdofree.com

連絡先

メールアドレス	n2v2kz〔アットマーク〕bma.biglobe.ne.jp		
---------	---------------------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。